

令和 5年度予算見積調書

課室名: 会計課
 担当名: 予算係
 内線: 2236

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
N63	ヘリコプター活動経費 (警察活動費)		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	一般活動費		
事業期間	昭和53年度～令和5年度	根拠法令	警察法、航空法、警察用航空機の運用等に関する規則		針路分野施策	01 災害・危機に強い埼玉の構築 0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsゴール	3, 13, 16 SDGsターゲット	3-6, 13-1, 16-1
1 事業の概要			5 事業説明						
保有する警察ヘリコプターを運航するために必要な維持管理を適正に実施する。また、操縦士及び整備士の退職に伴い、航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。 ア 養成訓練関係経費 66千円 イ ヘリコプター整備関係経費 326千円 ウ 一等航空整備士の資格取得訓練経費 11,519千円 エ ヘリテレ搭載工事関係経費 459千円 オ 操縦士訓練関係経費 3,494千円			(1) 事業内容 ア 養成訓練関係経費 整備士の養成訓練経費 66千円 イ ヘリコプター整備関係経費 ヘリコプターの整備に伴う旅費 326千円 ウ 一等航空整備士の資格取得訓練 専門訓練施設において、学科・整備訓練を受講させ必要な知識及び技能を習得 11,519千円 エ ヘリテレ搭載工事関係経費 ヘリコプターテレビシステム購入に関する旅費 459千円 オ 操縦士訓練関係経費 操縦士の訓練に関する経費 3,494千円 (2) 事業計画 ・整備士の養成訓練経費 ・ヘリコプターの整備関係経費 ・操縦士及び一等航空整備士の育成 (3) 事業効果 ・航空隊の活動を維持するために、新隊員を早期養成し、体制を補完する。 ・ヘリコプターの整備を適正に実施し、円滑な警察活動を推進する。 ・一等航空整備士を育成し、安定的な機体運用を図る。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
決定額	15,864						15,864	△35,359	
前年額	51,223						51,223		

事業内訳書

事業名	ヘリコプター活動経費（警察活動費）		
単位事業名	養成訓練関係経費	予算額	66千円

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	66	△284	整備士訓練旅費
合計	66	△284	

単位事業名	ヘリコプター整備関係経費	予算額	326千円
-------	--------------	-----	-------

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	326	△330	法定検査旅費
合計	326	△330	

単位事業名	一等航空整備士の資格取得訓練経費	予算額	11,519千円
-------	------------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	1,029	△37	訓練旅費
委託料	10,490	△2,006	一等航空整備士訓練委託
合計	11,519	△2,043	

単位事業名	ヘリテレ搭載工事関係経費	予算額	459千円
-------	--------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	459	35	ヘリテレ搭載工事旅費
合計	459	35	

単位事業名	操縦士訓練関係経費	予算額	3,494千円
-------	-----------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	62	62	操縦士訓練旅費
委託料	3,432	3,432	操縦士訓練委託
合計	3,494	3,494	